

第170回簿記検定試験模範解答

1 級 ①

商業簿記

★：1点×25箇所=25点（クリアールが独自に予想した配点になります）

問1 損益計算書を完成しなさい。

		損益計算書			
		自20X5年4月1日 至20X6年3月31日		(単位：千円)	
I	売上高			(★ 2,665,600)
II	売上原価				
1	商品期首棚卸高	(★ 116,250)		
2	当期商品仕入高	(★ 2,017,500)		
	合計	(2,133,750)		
3	商品期末棚卸高	(★ 139,500)	(★ 1,994,250)
	売上総利益			(671,350)
III	販売費及び一般管理費				
1	販売費		227,745		
2	一般管理費		150,400		
3	租税公課		2,910		
4	貸倒損失	(★ 20,386)		
5	貸倒引当金繰入	(★ 20,366)		
6	減価償却費	(★ 113,932)		
7	資産除去債務利息費用	(★ (※)1,345)		
8	商品保証引当金繰入	(★ 26,056)	(★ 563,140)
	営業利益			(108,210)
IV	営業外収益				
1	有価証券評価損益	(★ 3,000)		
2	受取利息	(★ 72,743)		
3	受取配当金	(★ 3,679)	(★ 79,422)
V	営業外費用				
1	為替差損	(★ 375)		
2	社債利息	(★ 977)	(★ 1,352)
	経常利益			(186,280)
VI	特別損失				
1	固定資産売却損				4,600
	税引前当期純利益			(181,680)
	法人税、住民税及び事業税			(★ 54,504)
	当期純利益			(★ 127,176)

※ 資産除去債務利息費用は、1,346も別解として認められる可能性がある。

問2 20X5年度の貸借対照表における次の(1)～(5)の金額を求めなさい。(単位：千円)

(1)貸倒引当金(総額)	(2)社債	(3)資本準備金	(4)圧縮積立金	(5) 其他有価証券 評価差額金
★ 23,287	★ 98,427	★ 160,955	★ 150,000	★ 3,200

第170回簿記検定試験模範解答

1 級 ②

会 計 学

★：2点×5箇所=10点 ◎：1点×15箇所=15点 計25点（クレアールが独自に予想した配点になります）

第1問

1	2	3	4
◎ ウ	◎ エ	◎ ア	◎ エ

第2問

(単位：千円)

	資産A	資産B	資産C	資産D	のれん
減損損失	77,000	20,000	20,000	0	800,000
帳簿価額	223,000	430,000	480,000	200,000	0

★ ★ ★ ★ ★

第3問

注1 解答は百万円単位で行い、仮に百万円未満の端数が生じた場合は四捨五入して百万円単位で答えること。

注2 該当がない項目には0を記入すること（斜線が入っている項目は解答する必要はない）。

問1

	第1期	第2期	第3期	第4期
① 契約資産	0	◎ 2,400	0	
② 顧客との契約から生じた債権	0	0	◎ 3,200	
② 契約負債	◎ 160	0	0	
③ 工事収益	◎ 1,440	5,760	◎ 800	
④ 工事原価	1,170	4,950	600	

問2

	第1期	第2期	第3期	第4期
① 工事収益	◎ 400	3,320	◎ 1,380	900
② 工事原価	400	◎ 2,700	◎ 2,400	◎ 910

問3

	第1期	第2期	第3期	第4期
① 工事収益			◎ 2,655	
② 工事原価			2,340	

第170回簿記検定試験模範解答

1 級 ③

工業簿記

★：1点×25箇所=25点（クレールが独自に予想した配点になります）

①		30,000	(円)	★
②	借方差異	貸方差異	(適切な方を○で囲む)	★
③		100,000	(円)	★
④	管理可能差異	管理不能差異	純粋価格差異 混合差異 (適切なものを1つ○で囲む)	★
⑤		20,000	(円)	★
⑥		5,200	(円)	★
⑦		0.05	(時間)	★
⑧		600	(円)	★
⑨		120,000	(円)	★
⑩		20,000	(円)	★
⑪		100,000	(円)	★
⑫	予算	能率	操業度 (適切なものを1つ○で囲む)	★
⑬		2,000	(個)	★
⑭		4,000	(円)	★
⑮		7,200,000	(円)	★
⑯		10,000	(円)	★
⑰		350,000	(円)	★
⑱	変動費のみの配賦率	変動費と固定費と合わせた配賦率	(適切な方を○で囲む)	★
⑲		90,000	(円)	★
⑳		500,000	(円)	★
㉑		36,000	(円)	★
㉒	借方差異	貸方差異	(適切な方を○で囲む)	★
㉓		104,000	(円)	★
㉔	借方差異	貸方差異	(適切な方を○で囲む)	★
㉕		82.5	(%)	★

第170回簿記検定試験模範解答

1 級 ④

原 価 計 算

★：2点×3箇所＝6点 ◎：1点×19箇所＝19点 計25点（クレアールが独自に予想した配点になります）

第1問

- 問1 計画営業利益 円 ★
- 問2 1人当たり受講料が 円 を超える必要がある ★
- 問3 受講者数 人 のときがもっとも有利であり ◎
- そのときの計画営業利益は 円 となる。 ★

第2問

問1 (単位：千円)	F事業部	W事業部
売上高	(◎ 60,000)	(◎ 45,000)
変動費	(◎ 16,000)	(10,000)
貢献利益	(44,000)	(35,000)
管理可能固定費	(◎ 33,600)	(◎ 25,500)
管理可能利益	(10,400)	(9,500)
管理不能固定費	(◎ 2,600)	(◎ 2,100)
事業部利益	(◎ 7,800)	(◎ 7,400)

- 問2 加重平均資本コスト率
- 問3 投下資本利益率 F事業部 W事業部
- 残余利益 F事業部 W事業部

問4	①	◎ 9.24 %	②	◎ 3,179 千円	
	③	◎ 採用する	・	採用しない	適切な方を○で囲むこと
	④	◎ 採用する	・	採用しない	適切な方を○で囲むこと